

2022 年 4 月 22 日

～九州地銀初！～
地域中核企業の新規事業創出をフルサポートするプログラム
『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』の立ち上げについて

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、KPMG ジャパン（チェアマン 森 俊哉）と連携し、地域中核企業の新規事業創出をフルサポートするプログラム『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』（以下「本プログラム」）を九州地銀で初めて立ち上げますので、お知らせします。

本プログラムは、毎年 5 社程度の地域中核企業の参加を募り、短期間での新規事業創出を目指すとともに、参加企業内に新規事業創出のスペシャリストを育成するものです。

なお、本プログラムの立ち上げにあたり、2022 年度の参加企業 5 社*と関係者によるキックオフセレモニーを 2022 年 4 月 22 日に開催し、約 9 か月間にわたるプログラムをスタートさせます。

当行は、各種機関・企業などと協働して地域や企業の課題解決をサポートすることで地域経済の活性化に貢献してまいります。

※2022 年度の参加企業 5 社は「2. 本プログラムの概要の<2022 年度の本プログラム参加企業>」をご参照ください。

記

1. 本プログラム立ち上げの背景

新型コロナウイルスの感染拡大やロシアによるウクライナ侵攻など社会・経済環境は日々大きく変化しており、企業の新規事業創出ニーズは年々高まっています。

しかしながら、地域中核企業や中小企業には、「新規事業創出やスタートアップ企業との協業に関する知識・ノウハウを持つ即戦力となる人財が不足している」・「新規事業を専門とする人財の育成に長い期間を要する」といった新規事業創出に取り組むための課題があります。

2. 本プログラムの概要

（1）短期間で新規事業創出を実現

革新的なビジネス・サービスの新規事業を創出したいという地域中核企業に対し、当行と KPMG ジャパンのオープンイノベーション領域などのスペシャリストが事前準備から事業化まで一貫してサポートし、短期間（約 9 か月間）で新規事業創出の実現を目指します。

（2）新規事業創出のスペシャリストを育成

当行と KPMG ジャパンが、本プログラム参加企業の人財と一緒にあって新規事業創出の支援を行い、知識や本プログラム参加企業の社内人財に内製化することで、新規事業創出のスペシャリストを育成します。

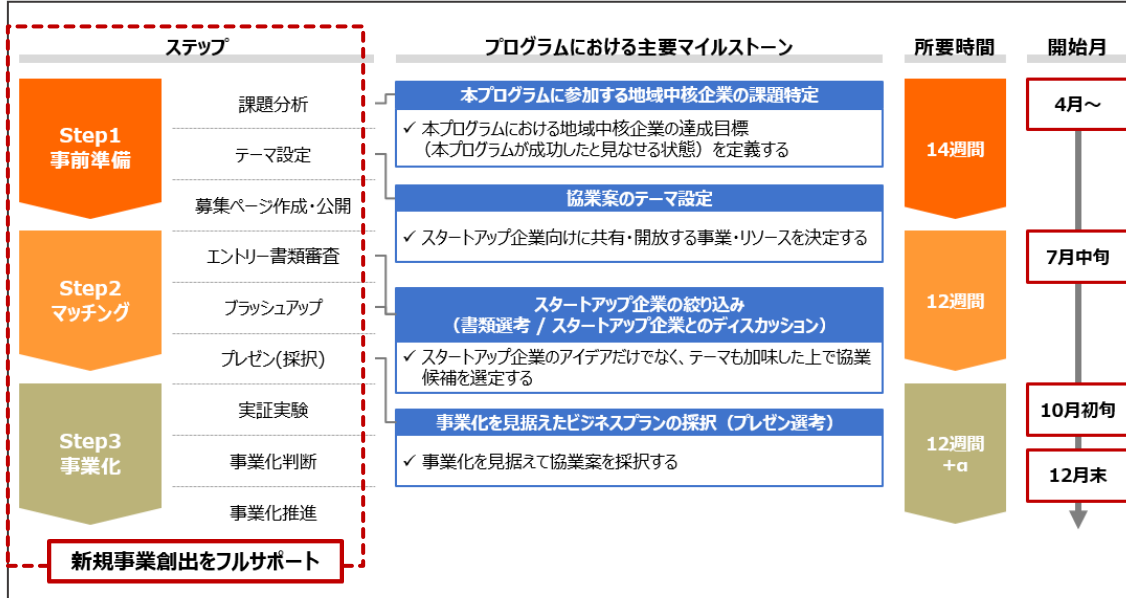
<2022 年度の本プログラム参加企業>

株式会社 QTnet、株式会社久原本家グループ本社、株式会社ドーワテクノス
株式会社にしけい、福岡ソフトバンクホークス株式会社（※五十音順）

3. 本プログラムのスケジュール

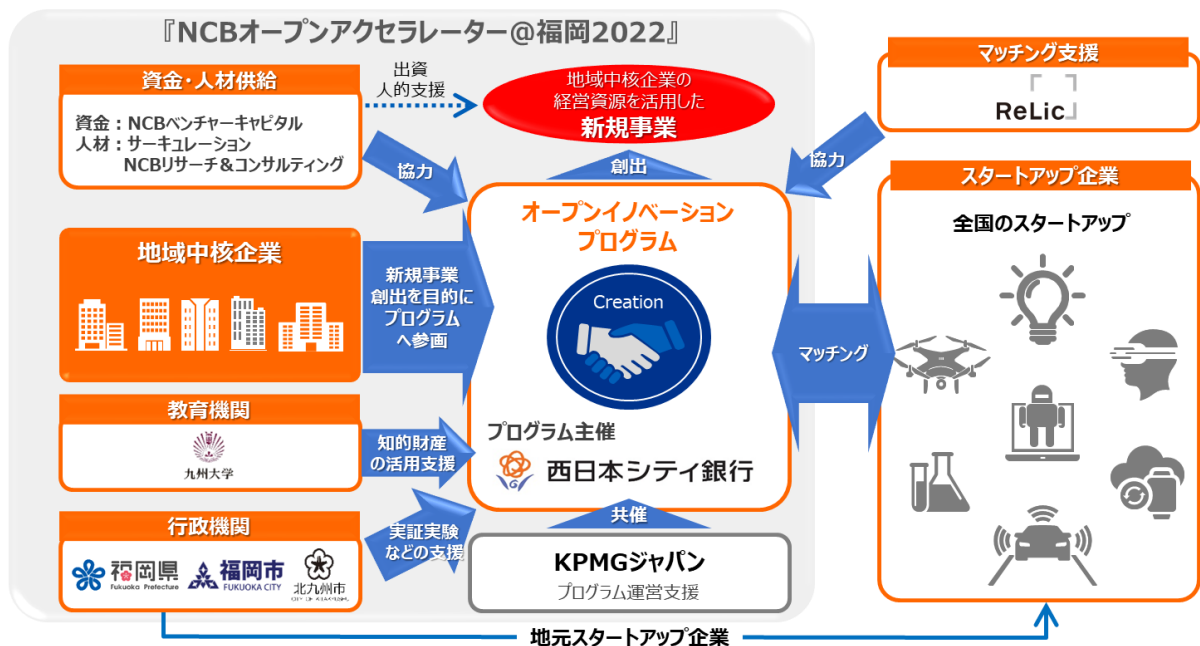
本プログラムは、約9か月間で本プログラム参加企業の課題特定から協業案のテーマ設定、スタートアップ企業の絞り込み、事業化を見据えたビジネスプランの採択および実証実験まで一貫して推進します。

なお、当行と KPMG ジャパンは、本プログラムにおいて新規事業創出をフルサポートします。



4. 本プログラムのスキーム

- 当行が本プログラムを主催し、本プログラム参加企業の経営資源とスタートアップ企業のアイデア・技術・ノウハウとのマッチングにより、新規事業創出を実現します。
- 当行と KPMG ジャパン、スタートアップ企業のコーディネーターである株式会社 Relic が連携し、教育機関や行政機関などの支援を受けながら、本プログラムの実行をサポートします。



以上

本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 高橋 (利)・伊藤 (宏) TEL 092-476-2741